

# 天草教育研究所報

題字 故野口 斌

平成27年2月18日発行 第139号

発行所 天草教育研究所  
H.P.; http://www2.ocn.ne.jp/~edu/  
編集発行人 松下 恭子  
印刷 中野 印刷  
22-5044

## 教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と新たな研修体制の確立

### お礼のことば

天草教育研究所 副所長 武藤 隆士



天草教育研究所 副所長 武藤 隆士  
天草教育研究所の諸事業につきま

しては、日頃からご理解・ご協力いただきありがとうございます。

本年度も多くの成果を残して、予定された事業を終えることができました。これもひとえに各市町長様、教育長様、関係諸団体の温かいご支援、ご協力のたまものであると心から感謝しています。

さて、天草教育研究所では、本年度『「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と新たな研修体制の確立』を努力目標として活動を進めてきました。

児童生徒活動の振興につきましては、全ての事業を予定どおり終了することができ、体育関係の大会、文化展、音楽会、英語発表会等で児童生徒が活躍し、県レベルでも天草の児童生徒の活躍が目立ちました。これも先生方の日々の熱心な教育実践のおかげであると思えます。

研修の充実につきまして、今年度から研修のあり

上天草市立阿村小学校 教諭 村上 紀子



阿村小学校に赴任し、早いもので一年が経とうとしています。他県から赴任し、不安でいっぱいだったことが昨日のことのように思い出されます。

しかし、そんな私の不安を消し去ってくれたのは、元気がいっぱいの子どもたちでした。そして、この一年、阿村小の子どもたちと共に過ごす中で、子どもたちから本当に多くのことを教え

てもらいました。指導で思い悩むことも多くありましたが、周りの先生方に支えていただきながら、一年間過ごすことができました。

この所報を書くにあたり、教師を目指したときの気持ちを今一度思い出しました。その気持ちをいつも忘れずに子どもたちと向き合い、日々学び続ける教師でありたいです。

天草市立倉岳小学校 養護教諭 澤田 祐麻



養護教諭 澤田 祐麻  
となり、夢と希望そして不安を抱

この一年、失敗の繰り返して涙することもありました。周りの先生方、保護者、そして素敵な子どもたちの笑顔に支えられて、少しずつ成長することができました。これからも笑顔と感謝の心を常にもち、温かい保健室づくりと信頼され安心感を与えるための養護教諭を目指し、日々努力していきます。

## 新採一年を経て

天草市立本渡中学校 栄養教諭 瑞穂 尚子



本校に赴任してもうすぐ一年が経ちます。初めての学校現場、そして大規模な給食センターで大きな不安はありましたが、周りの人の温かな支えがあり今日を迎えることができました。

この一年は、できることを少しずつやっていこうと心に決め、食育の推進に取り組んできました。私自身、天草出身であり

天草市立五和中学校 事務職員 新田 智大



五和中学校に赴任し、一年が経とうとして、一年が経とうとして、思い返してみると、赴任してから多くの不安を抱えて過ごしていた日々が昨日のことのように感じられます。

この一年、多くの先生方の支えがあったからこそ、今の私があり、心から感謝しています。これからも、感謝の心と謙虚な気持ちを忘れずに、事務職員としての力量を高めるための努力をして成長につなげたいと思います。